

令和元年 第 12 回大河原町教育委員会定例会会議録

1 招集日時 令和元年 12 月 20 日（金）

2 招集場所 大河原町役場 委員会室

3 出席委員 舟山幸枝委員、一盃森広志委員、丹羽宜博委員、古山陽子委員、鈴木洋教育長

4 説明のため出席した者

教育総務課長 佐藤勝弘、生涯学習課長 八島良隆、学校教育専門監 池田尚人

5 開 会 午後 3 時

6 令和元年第 11 回教育委員会定例会の承認について

鈴木教育長 |（委員全員に諮って）承認する。

一盃森委員、古山委員 署名。

7 教育長報告

（1）一般事務報告について

報告第 23 号令和元第 4 回大河原町議会定例会（12 月議会）の結果について

鈴木教育長 |（委員全員に諮って）承認する

報告第 24 号教育委員会委員の任命に係る議会の同意について

鈴木教育長 |（委員全員に諮って）承認する

（2）専決事務報告

報告第 6 号 専決処分の報告について

① 大河原町少人数学級編制の実施に係る任期付教職員の採用等に関する条例の一部改正
について

町独自の職員については大河原中学校に 2 名に採用していたが、町内の他の学校にも 1 名配置できるようにするために、条例を改正した。教育課題に対応した教員の採用。

一盃森委員	これまでは、配置の基準が明確だったが幅広くなった。加配が可能になるようにしたと思う。学校は嬉しいと思うが、予算も必要になると思う。
鈴木教育長	あいまいなので、どの様なケースに対応していくかを定めるのか。
一盃森委員	基準は設けず学校課題の対応になる。学校のブランド化として、個別に指導していく必要があるので、教育委員会の判断ができるようにした。
舟山委員	教育課題の教育委員会の判断基準が示していたほうよいと思う。
佐藤課長	今年度の課題と2年後の課題では状況は変わるのではないか。
	基準は定めず、内規で定める方向で検討してみる。

① 令和元年度大河原町一般会計補正予算（第10号）

丹羽委員	白線は安いのか
八島課長	工事は大丈夫

② 令和元年度大河原町一般会計補正予算（第11号）

質疑なし

6 議事

なし

7 その他

(1) 教育長報告

大河原小学校川田校長先生、町校医の日下先生、河内先生、遠藤先生も教育功績者表彰を受賞した。

1 いじめ問題について

県外の事例として、いじめがあったにも関わらず放置し、母親から裁判に持ち込まれた事例。学校は手を打たなかったため、いじめが長期化した。問題点は学校側に落ち度があったのではないか。

いじめを受けて子供を亡くした母親の手記などをいじめをした側に読ませて、魂を揺さぶることも大切。

2 保護者対応について

全国的にも色々な保護者があり、学校が苦慮している。

多くの課題を抱えた地域の校長先生の話。保護者会で「わが子だけを見ないで、周りの子もみて、周りの子も褒めてほしい。」と話しをしている。理不尽な要求をしてくる保護者の対応として先手を打って対応している。

県ではじめたスクールロイヤー制度や、町の顧問弁護士を積極的に活用することで、落ち着いた対応もできるのではないか。

3 学力向上について

PISAの読解力調査の結果は読解力が弱い。バランスのよい総合的な読解力につなが

らないのではないかと。新井紀子先生によると、RST読解力テストを先生に実施してみたところ、低学年担当の先生が結果があまり良くない。普段から難しい文章を読むことも必要。穴あき問題のワークシートは一番良くない。読解力をつけるには、ノートにきちんと文章を書かせる必要がある。

4 学力向上マネジメント

県内の4つの市で大河原方式を取り入れて学力向上に取り組んでいる。金ヶ瀬小学校は入学時から学力が高い、大河原小学校は入学時に低いがだんだん良くなっていくので、先生が頑張っていることがわかる。角田小学校では、単元問題ライブラリーを上手く活用していたら、うまく伸びてきている。全国学力調査過去問で慣れさせることも必要。

5 道徳教育について

大河原小学校4年の道徳の授業は、板書がよく、子供たちの考える意欲を引きだしていた。金ヶ瀬小学校は事前アンケートを活かし「P4C」を取り入れ親子で円になって話し合っていた。このような取り組みを継続することで道徳性を高めていくのではないかと。

6 防災・安全教育について

大川小学校の裁判については、校長は、災害について地域住民よりも高度な知識を持つことが必要だと判断された。

7 特別支援教育について

平等と公平の違い。学習指導もすべて、工夫をするように記載された。

8 スマホの所持率

子供たちの所持率は年々高くなってきている。SNSなどでの犯罪をどうするか。親子の会話やルールをつくり、本人の意識を変えるしかない。

9 教職員の事故防止

年末年始の過ごし方や、冬タイヤの着用など県教委の処分も話し注意を喚起をする。

10 その他

大河原南小学校の平間先生と大河原中学校の養護教諭井上先生が表彰された。永年勤続は3名表彰されている。

金ヶ瀬中学校の、オリンピック・パラリンピック教育では1回目は聖火ランナーの話。2回目は車椅子バスケットの選手とゲームをした。

子ども文芸展、クロスカントリーに児童生徒が多く参加し、中学生ボランティアも多くいた。PTAのセミナーでは、水戸真奈美さんの手話と歌による講演があった。命の大切さをテーマにしている素晴らしいので、次年度は各学校に派遣してもらい、是非多くの人に聞いてほしい。指導主事訪問はBプラスDにしてほしいとした。なるべく多くの先生の研修として授業を公開してほしい。

これから受験期になるのでインフルエンザへの注意や、受験関係文書の処理を複数の目で対応してほしいと話をした。

丹羽委員 | 生徒の悪意で先生が標的にされているので、気を付けなければいけない。知恵が必要だ。

古山委員 | 高校の部活動の親の会会長をやった。子どもたちの前であいさつをしたり、お守りをつくってあげたりした。平日も学校に行く機会が増え、子供にこないでと言われた時期もあったが、最後に、「お疲れ様でした」と言われ周りの子にもわが子のように接していたことは、間違っていなかったと感じた。

7 課長報告

今後の予定として賀詞交歓会、成人式、文化財防火の日等がある。

優秀教員表彰の平間先生が小学生対象のプログラミング教室を実施。ソフトバンクとの連携協定を結んだ。

8 次回教育委員会の開催日程について

鈴木教育長 | 次回は令和2年1月24日（金）午後2時から定例会を開催する。

9 閉会宣言 午後17時00分

令和2年1月24日

署名委員

署名委員